

10月12日(土)・13日(日)はリーバス全便無料です

リーバスを使って秋まつりに行っちゃおう!

生活課交通政策係 ☎(63)2163



秋まつり開催の2日間は、リーバスが全区間無料で利用できます(予約バスは有料です)。リーバスを使って秋まつりに行ってみましょう。普段の運行とは変更になる部分がありますのでご注意ください。

進入禁止エリアに入らず迂回路で運行します

バスは進入禁止エリアを避けて、迂回して運行するため、いつも使うバス停がご利用できなくなる場合があります。事前にご確認ください。

JR鹿沼駅ロータリーには入りません

リーバスのバス停(いちご柄)ではなく、駅前通りにある関東バスのバス停をご利用ください。



臨時バス停を設置します(地図の★印)

上都賀病院の東側にある「下田町北」が秋まつり最寄りのバス停です。2日間は、バス停前を通過するすべての便で乗り降りができます。

当日の迂回路(詳細は市HPをご確認ください)



※当日の混雑状況によっては、到着の時刻が大幅に遅れる可能性がありますので、ご注意ください。

LINE

協働・共創

多文化共生

広島派遣

コロナフロンティア
リーバス・美術館

行政相談
フラッシュユ

市民のひろば

みんなの健康

お知らせ

園芸フェア

明治時代の

浮世絵版画を堪能あれ!

川上澄生美術館 ☎(62)8272

川上澄生美術館では、特別企画展「文明開化のニッポン 浮世絵師が描いた明治」を開催中です。浮世絵版画のなかでも、多色摺りのものを「錦絵」といいます。

本展では、色鮮やかな明治時代の錦絵36点と、木版画家・川上澄生の文明開化をテーマにした作品48点、合計84点を展示しています。

川上澄生は開港後のエキゾチックな横浜や、文明開化期の和と洋が入り混じる様子に強い関心を抱き、明治時代の錦絵を収集して楽しむだけでなく、

作品の着想源としていました。今回ご紹介するのはそのうちの1点、歌川広重(三代)《横浜波止場ヨリ海岸通異人館之真図》(図版)です。海岸通りには洋館が建ち並び、画面手前には、石畳みの波止場に集うさまざまな国の人々の姿が描かれています。この作品は、川上澄生の《横浜》という作品に影響を与えています。10月14日(月祝)まで展示していますので、ぜひ美術館へお越しください。



学芸員 白井 佐知子

特別企画展

「文明開化のニッポン 浮世絵師が描いた明治」

とき 9月14日(土)～11月17日(日)

ところ 川上澄生美術館 2階展示室

ワークショップ「おもちゃ絵」を作ってみよう!

内容 明治時代のペーパーキットの制作体験

講師 有坂隆二氏(造形作家)

とき 11月2日(土)午後1時～4時

ところ 文化活動交流館 創作工房室

定員 10人 参加費 無料

対象 小中学生(小学1・2年生は保護者同伴)

申込 10月5日(土)午前9時より美術館へ電話で。

歌川広重(三代)

《横浜波止場ヨリ海岸通異人館之真図》

1870年頃 神奈川県立歴史博物館蔵 右下:部分

